

2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

～Summary of Consolidated Financial Results～

Quarter of the Fiscal Year Ending March 31, 2023
(Nine Months Ended December 31, 2022)

 **日産証券グループ株式会社**

証券コード：8705（東証スタンダード）

- I 決算の状況
 - II 事業指標
 - III トピックス
 - IV 上場維持への取り組み
- 会社情報

I 決算の状況

～Summary of Financial results～

収益

営業収益は前期比10.2%減の4,712百万円、純営業収益は4,679百万円
商品関連市場デリバティブ取引の受入手数料が2,123百万円（前期比21.3%減）と低迷したことが響き、第3四半期（累計）の受入手数料は4,086百万円（前期比9.5%減）となりました。一方で、第3四半期の受入手数料（期間）は証券取引で前四半期比16.4%増、商品関連市場デリバティブ取引でも前四半期比6.8%増と第2四半期から回復の傾向が見られました。

費用

販売費・一般管理費は前期比14.4%減の4,736百万円（同799百万円減）
人件費が前期比12.5%減の2,368百万円、不動産関係費が前期比42.6%減の385百万円、事務費も前期比11.1%減の502百万円と第2四半期に引き続きほぼすべての項目で事業再編の効果が見られ、コスト削減に大きく寄与しました。一方で、取引量は回復の傾向が見られ、第3四半期の取引関係費（期間）は370百万円（前四半期比11.2%増）と増加いたしました。

損益

営業損失（連結）は57百万円（前年同期は319百万円の損失）
前期からの事業再編によるコスト削減が実を結び、販売費・一般管理費が減少したことから、第3四半期の営業利益（期間）は17百万円、経常利益（期間）は9百万円を計上いたしました。訴訟和解金の支払が大きく影響した第2四半期から営業損失の解消にまでは至りませんでした。赤字幅を縮小して、経常利益は増加するなど回復基調となりました。

損益計算書サマリー（前期比）

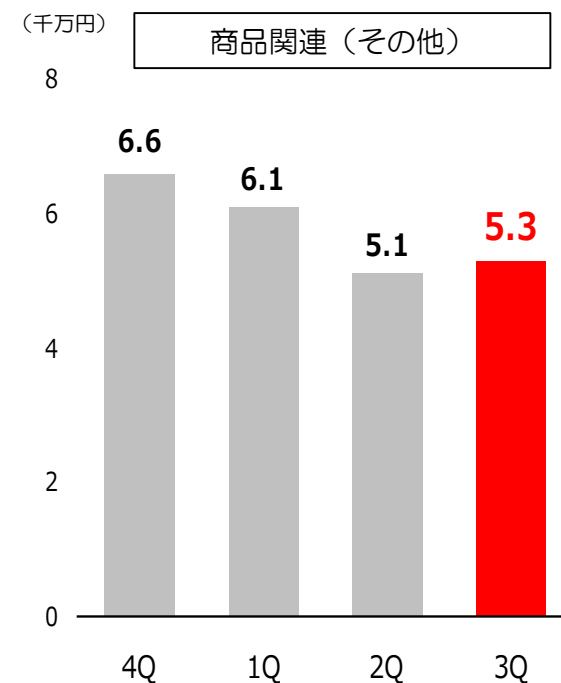
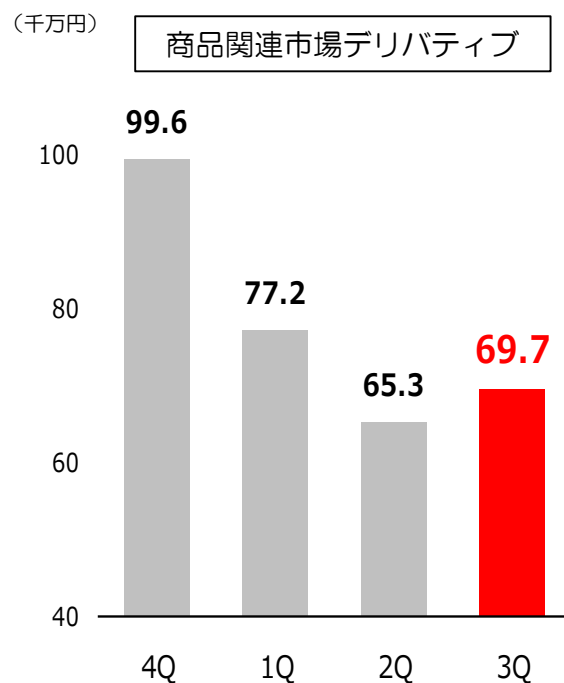
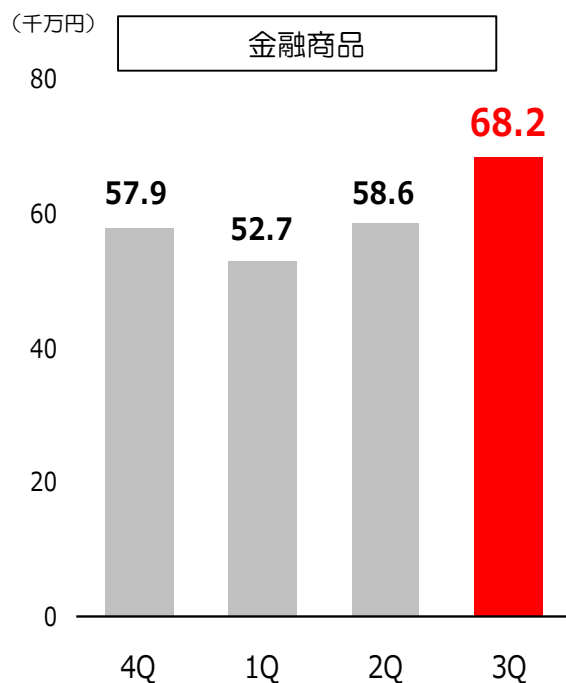
(単位:千円)	2022年3月期 3Q(4~12月)	2023年3月期 3Q(4~12月)	前期比 (%)	前期比 (増減)
営業収益	5,247,029	4,712,064	-10.2%	-534,965
受入手数料	4,516,733	4,086,951	-9.5%	-429,782
トレーディング損益	643,573	529,472	-17.7%	-114,100
売買損益	14,944	-	-	-14,944
金融収益	55,696	66,362	+19.2%	+10,666
その他の営業収益	16,082	29,278	+82.1%	+13,195
金融費用	30,039	32,836	+9.3%	+2,796
純営業収益	5,216,990	4,679,228	-10.3%	-537,761
販売費・一般管理費	5,536,386	4,736,829	-14.4%	-799,556
営業利益・損失(△)	△319,395	△57,601	-	+261,794
経常利益・損失(△)	△154,666	39,090	-	+193,756
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△85,774	92,123	-	+177,898

損益計算書サマリー（前四半期比）

(単位:千円)	2023年3月期 2Q(7~9月)	2023年3月期 3Q(10~12月)	前四半期比 (%)	前四半期比 (増減)
営業収益	1,522,557	1,560,909	+2.5%	+38,352
受入手数料	1,291,089	1,434,249	+11.1%	+143,160
トレーディング損益	203,489	95,438	-53.1%	-108,050
売買損益	-	-	-	-
金融収益	22,907	20,745	-9.4%	-2,162
その他の営業収益	5,070	10,475	+106.6%	+5,404
金融費用	12,195	9,505	-22.1%	-2,690
純営業収益	1,510,361	1,551,404	+2.7%	+41,042
販売費・一般管理費	1,625,229	1,534,200	-5.6%	-91,029
営業利益・損失(△)	△114,867	17,204	-	+132,071
経常利益・損失(△)	△93,716	29,267	-	+122,983
親会社株主に帰属する 当期純利益	48,343	10,772	-77.7%	-37,570

受入手数料

(単位:千円)	2022年3月期 3Q(4~12月)	2023年3月期 3Q(4~12月)	前期比(%)	2023年3月期 2Q(4~9月)
受入手数料	4,516,733	4,086,951	-9.5%	2,652,701
金融商品取引	1,690,712	1,796,883	+6.3%	1,114,150
商品関連市場デリバティブ取引	2,700,056	2,123,646	-21.3%	1,426,006
商品関連取引(その他)	125,964	166,420	+32.1%	112,545



(単位:千円)	2022年3月期 3Q(4～12月)	2023年3月期 3Q(4～12月)	前期比 (%)	前期比 (増減)
販売費・一般管理費	5,536,386	4,736,829	-14.4%	-799,556
取引関係費	1,014,156	1,049,758	+3.5%	+35,601
人件費	2,707,344	2,368,052	-12.5%	-339,292
不動産関係費	671,327	385,542	-42.6%	-285,784
事務費	564,418	502,005	-11.1%	-62,412
減価償却費	148,378	88,736	-40.2%	-59,641
租税公課	71,082	51,611	-27.4%	-19,470
貸倒引当金繰入額	△904	△21,404	-	-20,500
のれん償却額	109,165	108,938	-0.2%	-227
その他	251,417	203,588	-19.0%	-47,828

Ⅱ 事業指標

~Business Indicators~

	2023年3月期 2Q(9月末)	2023年3月期 3Q(12月末)	前四半期比(%)	増減
口座数	54,462	54,211	-0.5%	-251
預かり資産 (百万円)	244,067	269,033	+10.2%	+24,966
リテール事業 ホールセール事業	187,442 56,625	188,892 80,141	+0.8% +41.5%	+1,450 +23,516
投資信託残高	22,730	22,298	-1.9%	-432
外国株預かり残高	11,781	12,995	+10.3%	+1,214
純金・プラチナ積立預かり残高 (百万円)	9,137	9,227	+1.0%	+90

※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

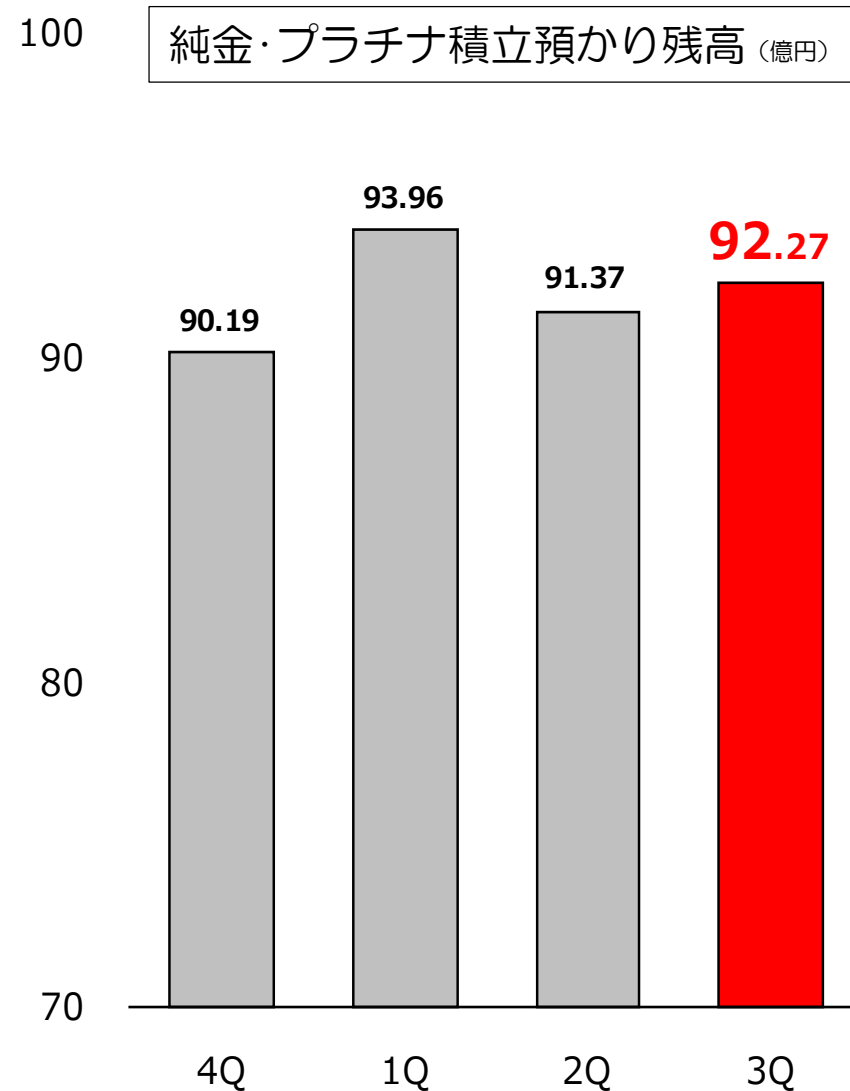
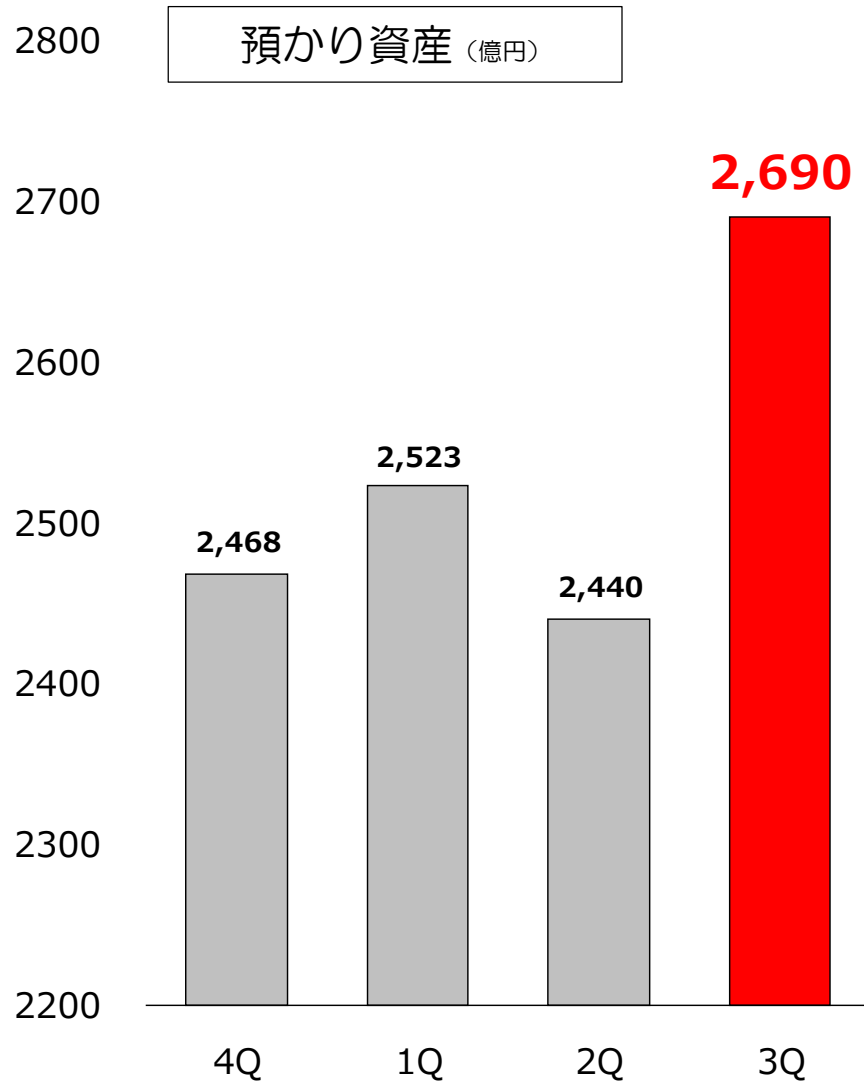
※2 口座数・預かり資産ともに証券取引口座・商品デリバティブ取引口座・取引所為替証拠金取引口座、取引所株価指数証拠金取引口座の合計となります。

※3 純金・プラチナ積立預かり残高は2022年12月末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

	2023年3月期 2Q(7~9月)	2023年3月期 3Q(10~12月)	前四半期比(%)	増減
株式等売買代金 (百万円)	56,418	57,846	+2.5%	+1,428
リテール事業 ホールセール事業	55,270 1,148	56,695 1,151	+2.6% +0.3%	+1,425 +3
外国株売買代金	5,699	4,301	-24.5%	-1,398
デリバティブ取引売買高 (百枚)	176,933	200,369	+13.2%	+23,436
リテール事業 ホールセール事業	7,209 169,724	6,681 193,687	-7.3% +14.1%	-528 +23,963

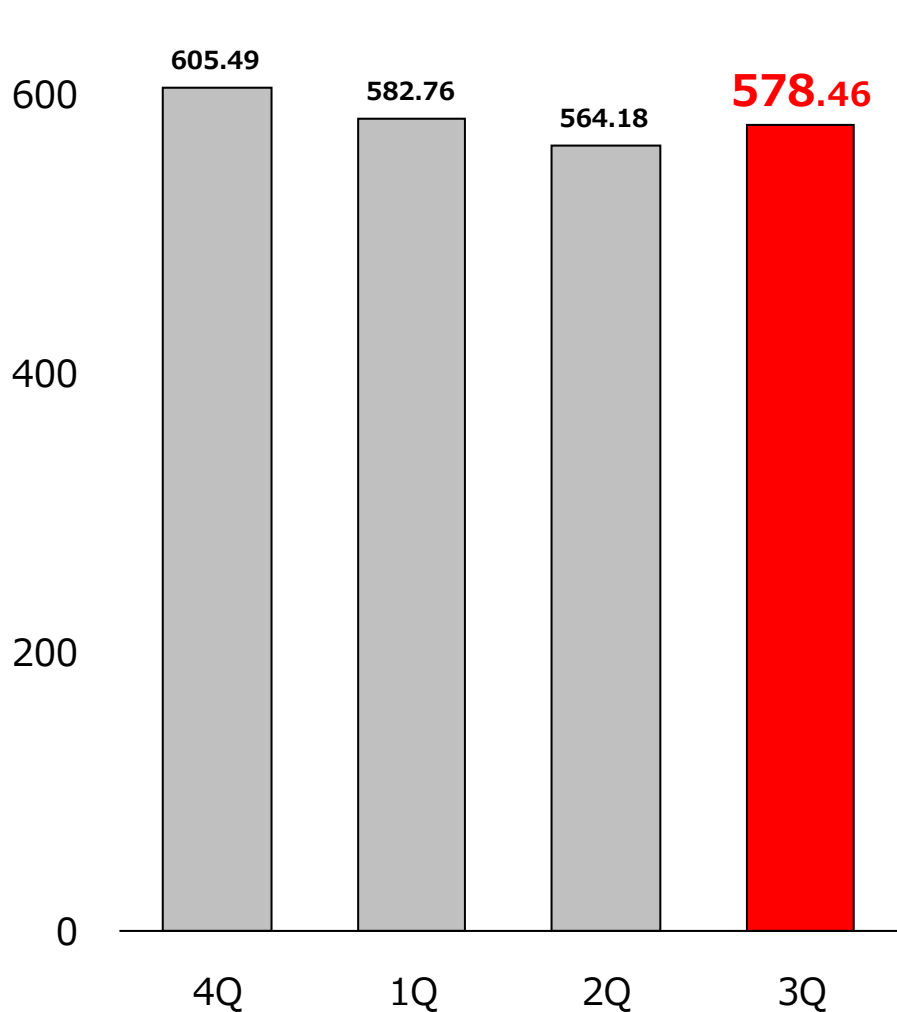
※1 上記の各指標はすべて日産証券のものとなります。

※2 デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

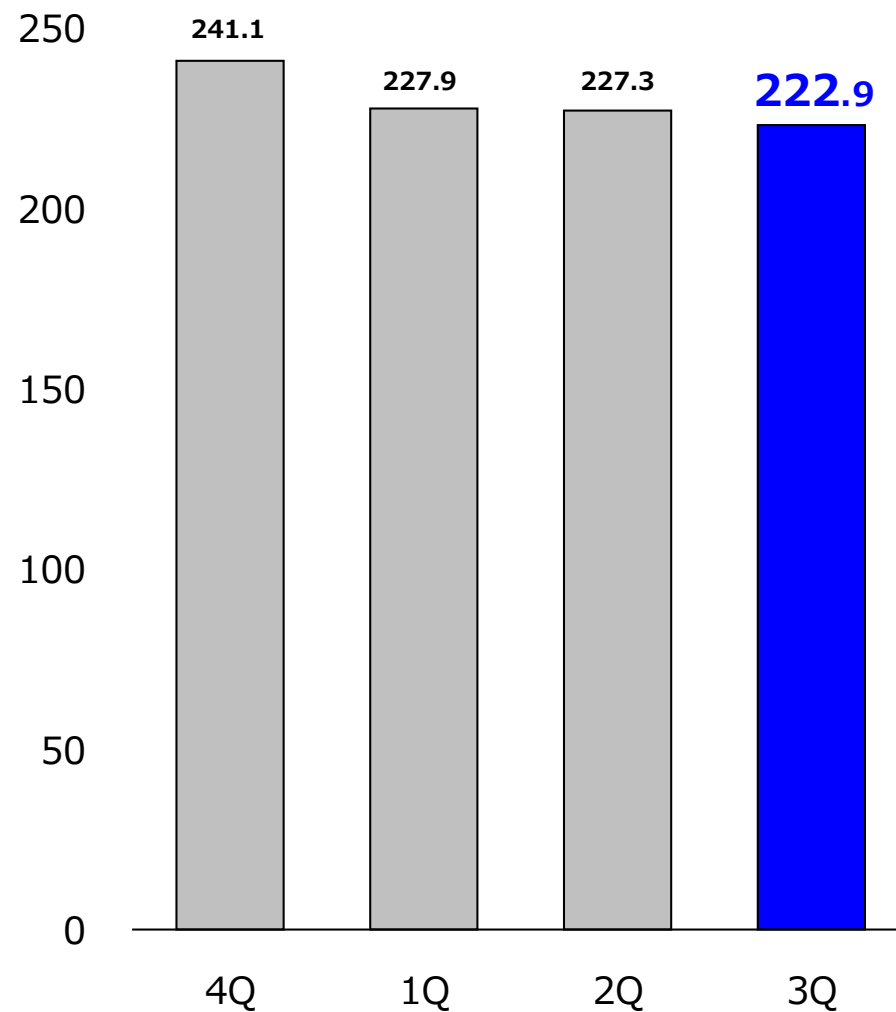


※ 純金・プラチナ積立預かり残高は2022年12月末の純金・プラチナ積立販売価格にて換算した金額（税込）となります。

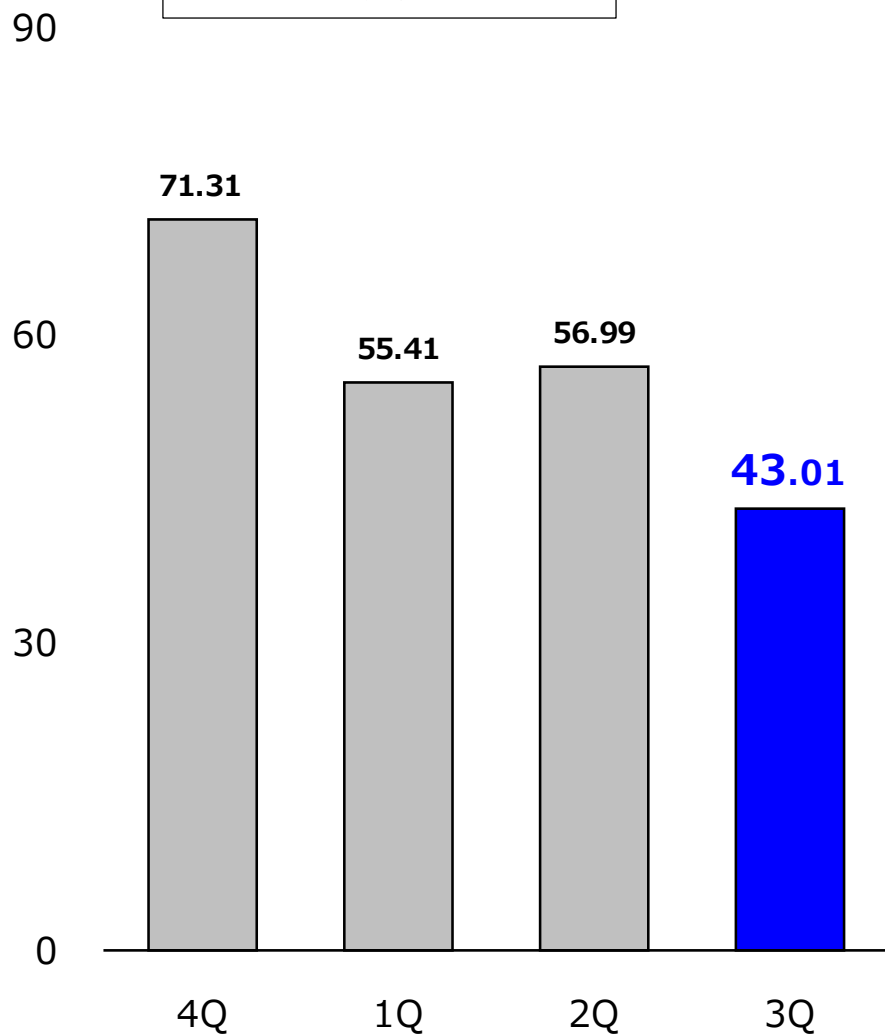
株式売買代金 (億円)



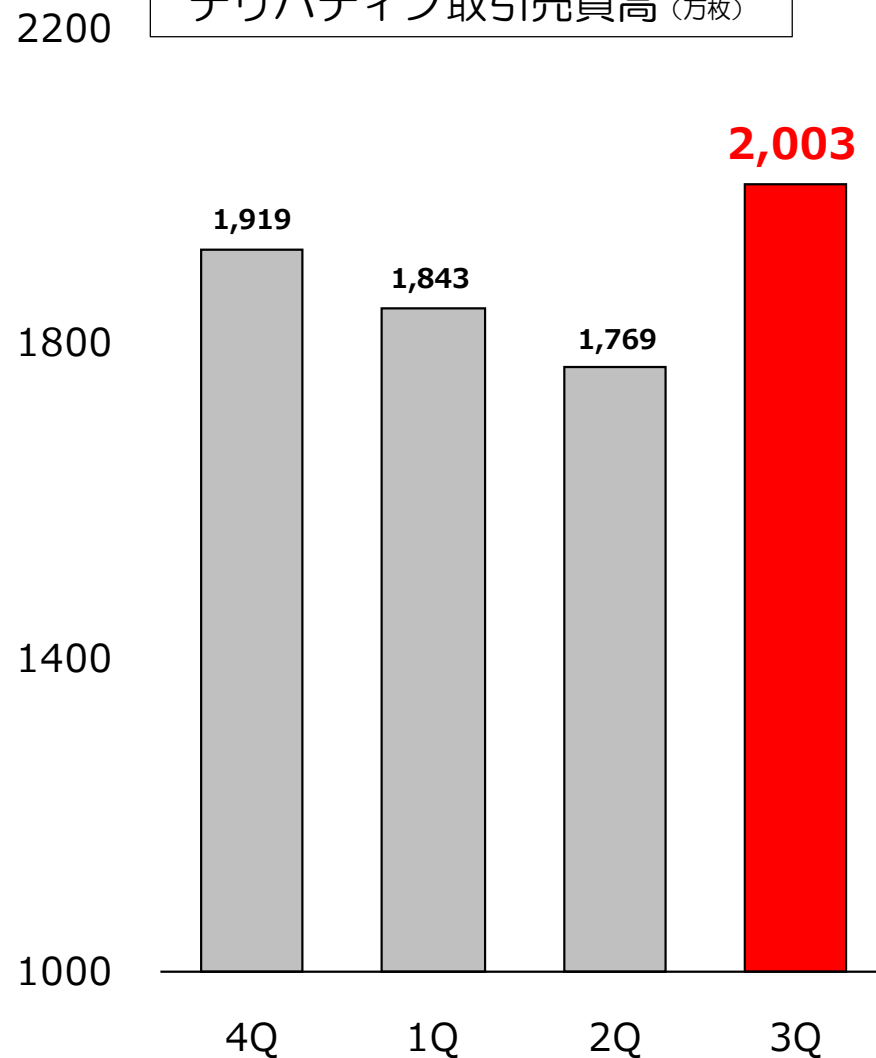
投資信託残高 (億円)



外国株売買代金 (億円)



デリバティブ取引売買高 (万枚)



※ デリバティブ取引売買高は証券デリバティブ取引、商品デリバティブ取引、取引所為替証拠金取引、取引所株価指数証拠金取引の合計枚数となります。

Ⅲ トピックス

~Topics~

中間配当の実施

12月には日産証券グループへの商号変更を記念し、2022年9月30日現在の株主名簿に記載のある株主様に対し、上場来初となる中間配当(特別配当)を実施いたしました。

2022年9月30日現在の株主
名簿に記載の株主様に対し

1株あたり配当金

中間配当(実績)
(特別配当)

0.5円

2022年12月末日時点の流通株式比率は東証スタンダード市場の上場維持基準である25%以上を維持。引き続き、流通株式比率の向上に向けた取り組みを行ってまいります。

株主数

(2022年12月31日現在)

4373名 (前回比
※9月30日比 217名減)

日産証券は2022年12月14日開催の取締役会において、保有する投資有価証券の一部について、売却枠を設定することを決議いたしました。

本売却により、2023年3月期及び2024年3月期において、特別利益として投資有価証券売却益449百万円を計上する見込みです。各期間における売却益の計上額は未定です。

投資有価証券の売却枠設定

上場有価証券1銘柄について、2024年3月末までの売却枠の設定を行いました。

投資有価証券売却益(見込額)	449百万円
売却期間(予定)	2024年3月末まで
売却株式	日産証券が保有する上場有価証券1銘柄

投資有価証券売却益(見込額)は2022年12月13日時点の株価から算出した見込額であり、今後の株価推移、経済情勢及び市場動向等による不確実性を含んでおります。

また、今後の状況により売却枠の一部の売却にとどまることもあり、投資有価証券売却益が想定より増減する可能性があります。

2022年6月29日開催の定時株主総会において、役員に対する「株式報酬制度」の導入が承認され、第3四半期も株式交付信託による自社株式の取得を行っております。

経営陣の中長期的な業績・企業価値への意識向上

経営陣の報酬と当社の株式価値との連動性をさらに明確にし、株価を株主の皆様と共有し、中長期的な業績向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めます。

株式交付信託による当社株式の取得

本制度において、株式交付信託を通じて、以下の内容で自社株式の取得を行っております。

取得する株式の種類	普通株式
株式の取得資金として信託する金額（※1）	290,000,000円
取得する株式の総数（※2）	2,900,000株（上限）
株式の取得方法（※3）	取引所市場における取引による取得
株式の取得時期（予定）	2022年8月22日～2023年3月末日

（※1）当社子会社の取締役及び執行役員に交付を行うための株式を取得する資金を含み、当社の監査等委員でない取締役分としては6,000万円となります。

（※2）当社子会社の取締役及び執行役員に交付を行うための取得株式を含み、当社の監査等委員でない取締役分としては60万株（上限）となります。

（※3）立会外取引も含む。

IV 上場維持への取り組み

～Clear for Listing～

当社は2020年10月1日付で当社を株式交換完全親会社、日産証券株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換による経営統合を行ったことに伴い、東京証券取引所の有価証券上場規程に基づく「合併等による実質的存続性の喪失に係る猶予期間」に入っております。

当社は株式上場の継続を経営の最優先課題として位置付けており、以下のような取り組みを行ってまいりました。今後も猶予期間の早期解除を目指し、取り組みを進めてまいります。

1. グループ事業再編

旧岡藤グループの事業の日産証券への集約、重複事業の売却、グループ企業の統廃合など一定の事業再編が完了し、日産証券を中核事業会社とするグループ体制が整備されました。本再編によりグループ内の事業機能の明確化、業務運営の効率化が図られました。

2. グループ各社のコーポレートガバナンス体制の整備

主幹事証券及び外部コンサルタントの支援の下、当グループのコーポレートガバナンス体制を再点検し、組織体制や社内規程、業務フロー等の見直しを行いました。今後もPDCAサイクルを回し、継続的な見直しを行ってまいります。

3. 猶予期間の解除審査への対応

上記のグループ体制・社内体制の整備に加え、主幹事証券の支援の下、東京証券取引所の猶予期間の解除審査への対応を進めております。

当社では東京証券取引所に対して、「合併等による実質的存続性の喪失に係る猶予期間」の早期解除に向けた取り組みを進めてまいります。

商 号 (英 文 社 名)	日産証券グループ株式会社 (Nissan Securities Group Co.,Ltd.)
本 社	東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目38番11号
設 立	2005年4月1日
資 本 金	1,502,051千円(2022年12月末現在)
代 表 者	代表取締役社長 二家 英彰
事 業 内 容	傘下グループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務
主 要 事 業 会 社	日産証券株式会社(金融商品取引業者・商品先物取引業者)
上 場 市 場	東証スタンダード市場(証券コード:8705)

◎ 日産証券グループ株式会社

(お問合せ) 日産証券グループ株式会社 経営企画室

URL : <https://www.nissansec-g.co.jp/>

Mail : ir-g@nissan-sec.co.jp

- 本資料は、2023年3月期決算の業績並びに当社及びグループ会社の経営方針、事業内容、財務情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料は、2023年2月13日現在のデータに基づいて作成されております。
- 本資料に掲載している事項は資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。また、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等があった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。